

令和7年度 予算案

『人』に寄り添い  
笑顔が輝く

～ すみだの未来をデザインする予算 ～

2025

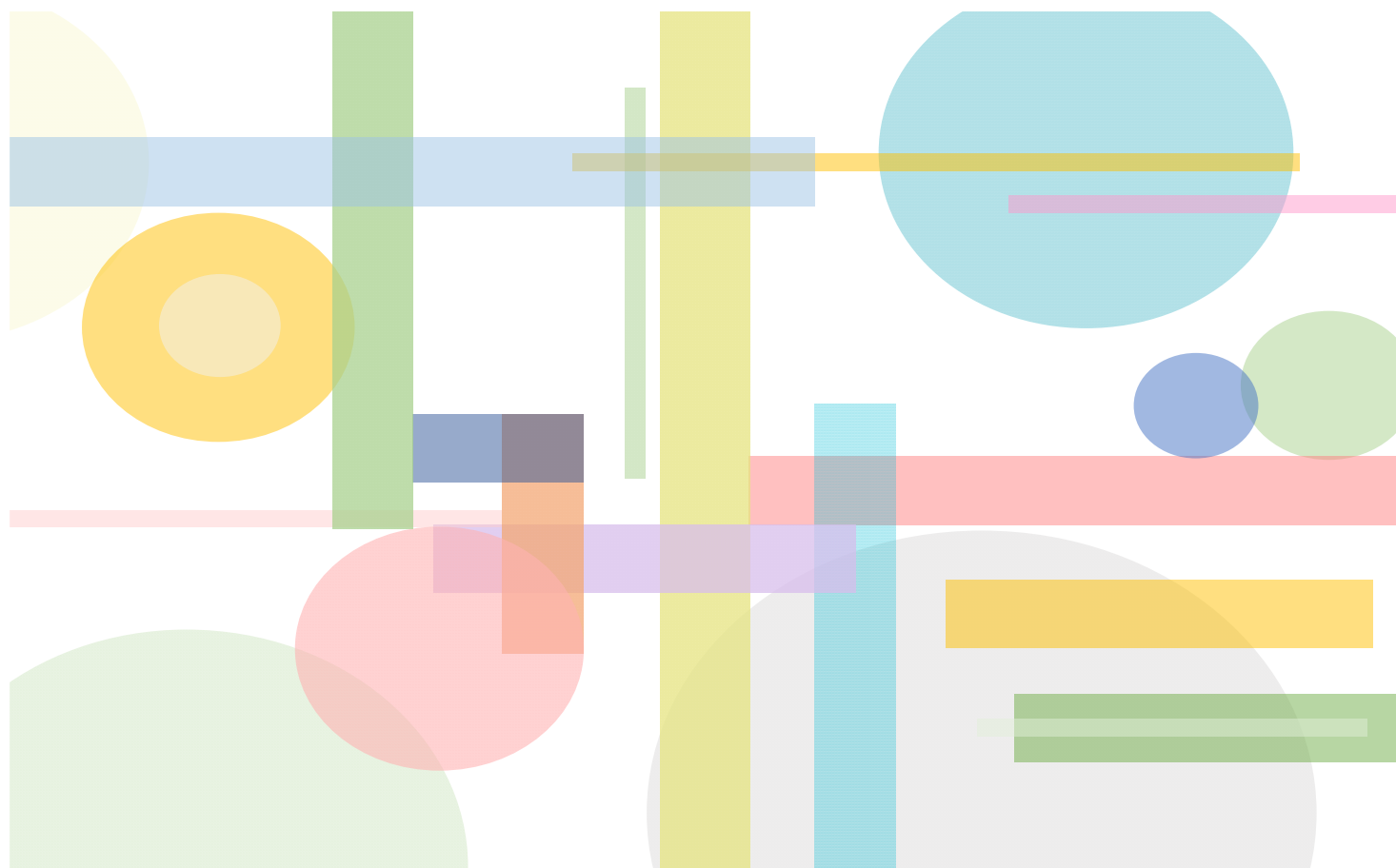


ひと、つながる。  
墨田区

# 令和7年度予算案記者発表 資料番号一覧(No.1~12)

## 重点課題(夢と希望を未来につなぐ、強くしなやかなまちづくり)

| No.                        | 資料タイトル                      | 主な<br>SDGs目標 | 予算概要の<br>該当箇所     | 主管課          |
|----------------------------|-----------------------------|--------------|-------------------|--------------|
| ■ 大規模災害への備えの強化             |                             |              |                   |              |
| 1                          | 備蓄物資管理システムの導入及び備蓄倉庫の整備運用    | 11           | P42 No1           | 防災課          |
| 2                          | 避難行動要支援者管理のDX化              | 3 11         | P42 No2           | 防災課          |
| 3                          | 押上・とうきょうスカイツリー駅周辺まちづくりの推進   | 11 17        | P45 No1・2         | 立体化推進課・拠点整備課 |
| 4                          | 空き家等対策の推進                   | 11           | P42 No5           | 安全支援課        |
| 5                          | 燃えない・壊れない'まちづくりの促進          | 9 11         | P40 No9・10        | 不燃・耐震促進課     |
| ■ 区民の「しあわせ」を支える取組          |                             |              |                   |              |
| 6                          | みんなでつくる次なるステージ「こどもまんなか すみだ」 | 4 16         | P38 No2           | 子育て支援課       |
| 7                          | 修学旅行・移動教室の無償化               | 4            | P49 No6           | 学務課          |
| 8                          | 幼稚園昼食費の補助                   | 4            | P38 No11, P49 No5 | 学務課・子ども施設課   |
| 9                          | 認知症検診事業&介護予防普及啓発イベント        | 3 17         | P35 No23・24       | 高齢者福祉課       |
| ■ 社会の変革、技術の進展を踏まえたDXの更なる加速 |                             |              |                   |              |
| 10                         | 粗大ごみの支払いはキャッシュレスでノーストレス     | 11 12        | P46 No7           | すみだ清掃事務所     |
| 11                         | 要介護認定事務のDX推進                | 3 11         | P35 No20          | 介護保険課        |
| 12                         | 行政手続のオンライン化推進               | 11           | P26 No10          | ICT推進担当      |



令和7年度予算案記者発表 資料番号一覧(No.13～38)

重点課題(分野ごとの注目事業)

| No.        | 資料タイトル                      | 主な<br>SDGs目標                                                                                                                                                             | 予算概要の<br>該当箇所         | 主管課             |
|------------|-----------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|-----------------|
| ■ 子育て・教育   |                             |                                                                                                                                                                          |                       |                 |
| 13         | 墨田版5歳児健康相談の実施               |       | P36 №6                | 健康推進課           |
| 14         | 文花児童館等の移転・新設                |       | P38 №6                | 子育て政策課          |
| 15         | タイムシェア導入による学童クラブ受入れ枠の拡充     |       | P38 №10               | 子育て政策課          |
| 16         | ベビーシッター利用支援事業               |       | P38 №12               | 子育て支援総合センター     |
| 17         | 安全・安心な保育環境づくり               |       | P38 №5                | 子育て支援課・子ども施設課   |
| 18         | STOP!闇バイト                   |       | P50 №13               | 指導室             |
| ■ 福祉・保健    |                             |                                                                                                                                                                          |                       |                 |
| 19         | 民泊規制の整備・運営適正の指導強化           |                                                                                         | P37 №19               | 生活衛生課           |
| 20         | 総合的ながん対策の推進                 |       | P37 №17               | 健康推進課           |
| 21         | すみだ保健子育て総合センターから区民の健康をさらに推進 |                                                                                         | P36 №1・4              | 保健計画課           |
| 22         | ひとり親家庭などを対象とした学習会、はじめます     |       | P34 №10               | 生活福祉課           |
| ■ 文化・産業・観光 |                             |                                                                                                                                                                          |                       |                 |
| 23         | 人材確保プロモーション支援事業             |   | P32 №4                | 経営支援課           |
| 24         | 総合的芸術祭の開催準備                 |   | P30 №10               | 文化芸術振興課         |
| 25         | 江戸が息づくまち「すみだ」～ぐるり両国回遊事業～    |   | P33 №20               | 観光課             |
| 26         | 特別展『北斎と江戸の美人画(仮)』           |   | P30 №8                | 文化芸術振興課         |
| 27         | スポーツを楽しむ スポーツでつながるまちの実現     |   | P31 №17・18            | スポーツ振興課         |
| 28         | 終戦80年企画 平和への想いを未来につなぐ       |   | P31 №16<br>P50 №17    | 地域教育支援課・文化芸術振興課 |
| ■ まちづくり    |                             |                                                                                                                                                                          |                       |                 |
| 29         | リボーン隅田公園～未来への継承～            |   | P43 №1                | 都市整備課           |
| 30         | まちが、人が、輝く公園づくり              |   | P43 №2,<br>P44 №12・13 | 公園課・都市整備課       |
| 31         | 駅周辺整備のさらなる推進                |   | P45 №3・4・5            | 拠点整備課・まちづくり調整課  |
| 32         | 隅田川沿川地区まちづくり                |   | P40 №1                | 都市計画課           |
| 33         | 文花いこいの道路空間再整備               |   | P43 №4                | 都市整備課           |
| ■ その他      |                             |                                                                                                                                                                          |                       |                 |
| 34         | 墨田区基本構想・基本計画の策定             |                                                                                       | P26 №3・5              | 政策担当・広報広聴担当     |
| 35         | SDGs未来都市すみだの大学のあるまちづくり      |   | P26 №1                | 行政経営担当          |
| 36         | 「総合的人事戦略」の推進                |   | P28 №3                | 職員課             |
| 37         | ゼロカーボンに向け、取組を加速             |   | P46 №2・4              | 環境政策課・環境保全課     |
| 38         | スライド条項の適用導入                 |   | —                     | 契約課             |

# 1 防災備蓄をワンストップで超高速管理！ 備蓄物資管理システムの導入 及び備蓄倉庫の整備運用



予算額(新規)

6,043 千円

問合せ

防災課長

岩本 健一郎 内線3551

## 1 目的

災害用備蓄物資をシステムで一元管理することで、災害時にも素早くかつ的確な在庫管理が可能となる。

また、備蓄倉庫をより一層使い勝手のよいものにするため、専門業者による「レイアウト変更・棚卸し」を実施し、「誰が見ても分かりやすい倉庫」にし、災害対応の迅速化を図る。

## 2 主な事業内容

### (1) 災害用備蓄物資管理システムの導入

【4,400千円】(新規)

現状のExcel管理に代わり、備蓄物資管理システムを利用することで、迅速かつ的確な在庫管理が可能となる。

また、システム内で発行できるQRコードを備蓄倉庫内の物資に貼付することで、現場からのリアルタイムな反映が可能となる。

### (2) 備蓄倉庫の整備運用

【1,643千円】(新規)

区内には、指定避難所39か所の備蓄倉庫、28か所の備蓄倉庫があり、それぞれ大きさや備蓄している物資も様々である。災害時には、迅速な対応が求められるため、誰が見ても分かりやすい倉庫であることが求められる。

そこで、専門業者による倉庫内の「レイアウト変更・棚卸し」などを実施し、どこに何が置いてあるのかが一見して分かる備蓄倉庫にすることで、災害対応力の強化を図る。

## 3 事業イメージ・その他

### 災害用備蓄物資管理システムの導入

従来は...



納品後のデータ登録、  
更新も手入力  
大量の備蓄品を  
Excelで管理...



(例)避難者が増えて、  
備蓄品をかなり消費！  
災害時の管理・把握  
が入力作業で大変に

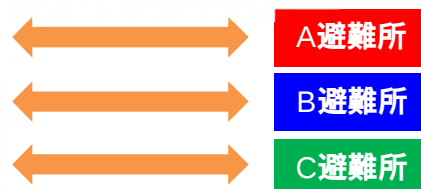
システム導入すると



システム内で発行した  
QRコードを物資に貼付する  
ことで予実管理が可能！



避難所ごとに管理し、  
本部で情報の一元管理、  
リアルタイムでの情報確認が可能！



### 備蓄倉庫の整備運用

システム管理を円滑に進めるために

レイアウト変更  
図面作成・整理・再配置



倉庫の間取りを作成し、  
倉庫内を図面通りに整理・再配置！

棚卸し



既存データ上の数値と  
実測値の差異を明確化！

## 2 災害関連死ゼロ 命を守るシステム稼働！

# 避難行動要支援者管理のDX化



予算額(新規)

8,882 千円

問合せ

防災課長

岩本 健一郎 内線3551

### 1 目的

区では毎年、避難行動要支援者名簿を作成し、平常時は「要配慮者情報の把握等」に、災害時は「安否確認や各種支援」に活用している。

この管理に、システム導入を実施することで、名簿の作成及び管理に係る事務を簡素化・効率化が図れるとともに、名簿情報の正確性を確保していく。

さらに、地図機能と連携することで、より機能的・実用的な運用が可能となるため、安否確認等の必要な支援を迅速に実施することができるようになる。

今後は、これらの機能を、個別避難計画の作成にも活用し、さらなる区の防災力向上をめざしていく。

### 2 主な事業内容

避難行動要支援者管理システムの導入【8,882千円】(新規)

避難行動要支援者の個人台帳を作成できる管理システムを導入し、「業務の効率化」、「名簿情報の正確性の確保」、「より機能的な運用」を実現する。

#### 基本的な システム 内容

避難行動要支援者の名簿作成及び管理  
地図情報との連携による  
要配慮・支援者等の位置情報の可視化  
個別避難計画の取込み  
名簿登載に係る意向確認対象者の抽出、  
結果データの取込み及び管理

### 3 事業イメージ・その他

現在



避難行動要支援者名簿  
【紙媒体のみ】

今後



管理システムの導入



避難行動要支援者名簿  
【紙媒体 + データ管理】

#### システム導入のメリット

必要なデータを取込むだけでOK！

事務の簡素化・効率化  
事務量の削減

② 人の手を介さず、名簿作成できる！

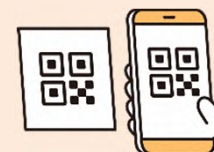
正確性の確保

紙・電子の両媒体で管理できる！

バックアップ  
破損・汚損にも対応



QRコードの読取による  
地図機能との連携



安否確認・支援等で  
大きく活躍！



### 3 踏切除却で南北市街地一体化へ前進！ 押上・とうきょうスカイツリー駅 周辺まちづくりの推進



予算額(継続)

5,242,523 千円

(1) (2) 立体化推進課 5,227,283 千円  
(3) 拠点整備課 15,240 千円

問合せ  
立体化推進課長  
松岡 宏輔 内線3991  
拠点整備課長  
椎名 康明 内線3981

#### 1 目的

鉄道を高架化し、伊勢崎線第2号踏切を除却することで、安全で円滑な交通機能を確保するとともに、南北に分断されているまちの一体化を図る。

また、都市計画道路事業や鉄道北側のまちづくりを推進することで、広域総合拠点にふさわしい魅力あるまちの形成を図る。

#### 2 主な事業内容

##### (1) 東武伊勢崎線(とうきょうスカイツリー駅付近) 立体化事業 【5,169,655千円】(継続)

留置線高架橋工事、駅舎工事等を令和10年度の事業完了に向けて着実に進める。

地元の長年の悲願ついに！

伊勢崎線2号踏切は令和7年3月2日に除却予定

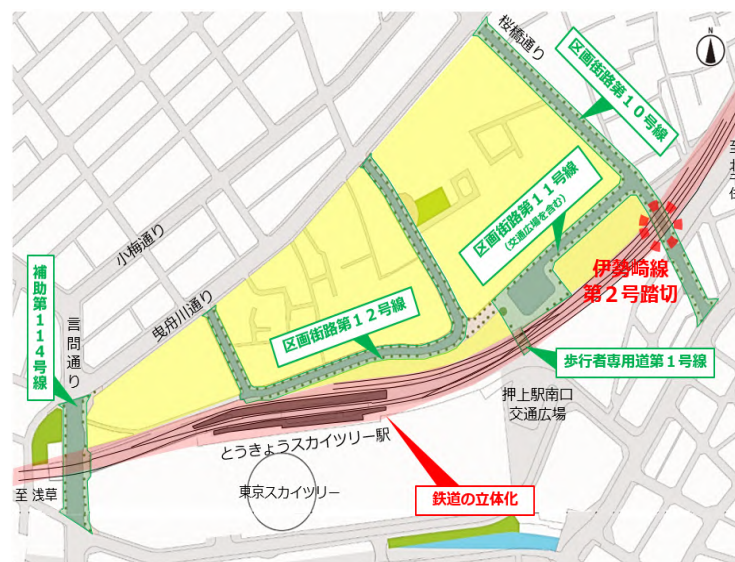
##### (2) とうきょうスカイツリー駅周辺関連街路整備事業 【57,628千円】(継続)

都市計画道路整備に係る事業認可取得、関係機関との調整や用地取得準備(土地鑑定、補償算定)を進める。

##### (3) 駅周辺まちづくり事業 【15,240千円】(継続)

まちづくりの方向性に沿って、まちの将来像を検討するとともに、地域のまちづくりに関する機運を醸成する。

#### 3 事業イメージ・その他



#### 鉄道北側のまちづくり

～まちづくりの方向性～

- 強さとしなやかさで対応する災害に強いまち
- 誰もが楽しめるにぎわいのあるまち
- 利便性と心地良さを兼ね備える良質なまち
- 南北市街地の一体性の強化

#### まちの将来像の検討



#### 都市計画道路事業

- 地区の利便性や回遊性を向上
- 安全で快適な歩行空間を確保

押上駅北口駅前広場整備イメージ



#### 鉄道の立体化

- 安全で円滑な交通機能を確保
- 南北市街地を一体化

とうきょうスカイツリー駅(北側) 整備イメージ



## 4 空き家問題を解消し、安全・安心なまちへ 空き家等対策の推進



予算額(新規・拡充・継続)

28,034 千円

問合せ

安全支援課長  
堀 啓一 内線3561

### 1 目的

適切に管理されず地域に影響を及ぼす「空き家」の解消を促進するとともに、予防的な施策を実施することで、その発生を抑制し、区民の安全で安心な暮らしを確保する。

### 2 主な事業内容

#### (1) 老朽危険家屋除却費等助成制度【7,000千円】(継続)

管理不全により危険な状態にある老朽家屋等の倒壊等を防止するため、その所有者に除却費を助成することで除却を促進する。

#### (2) 空き家等ワンストップ相談窓口(すみだ空き家相談処)【7,534千円】(拡充)

空き家所有者のほか、空き家の近隣居住者や利活用希望者等、多角的な立場から空き家に関する相談をワンストップで受け付け、適切なアドバイス等を行う総合窓口について、令和7年度はオンラインによる相談体制を整備する。

#### (3) 空家等対策計画改定に向けた空き家実態調査【13,500千円】(新規)

令和8年度に予定している「空家等対策計画」改定作業の準備行為として、「空き家候補物件」に関する調査を行い、その分布、特性、所有者の傾向等を分析し、計画改定のための基礎資料とする。

### 3 事業イメージ・その他

#### ◆ 空家等対策計画改定に向けた空き家実態調査



空き家実態調査って、なに？  
どんな事をするの？



区内のどのあたりに空き家が多く残っているのか？  
残っている空き家や所有者の共通点は？など、  
墨田区の空き家の特性を調査・分析します！



分析した結果をどう活かすの？

今後予定している空家等対策計画改定の際に、  
施策の方向性を検討するための基礎資料として  
活用していきます！

前回までの調査結果が  
活かされた具体的な事例はあるの？



例えば、接道していない敷地に、状態の良くない空き家が多く残っていたことから、除却費助成制度において、そのような物件への補助を手厚くするなどの事例があります！



| 変更前(H28～) |                        | 変更後(R1～)        |                         |
|-----------|------------------------|-----------------|-------------------------|
| 不良住宅      | 工事費用の<br>1/2<br>上限50万円 | 不良住宅<br>(通常敷地)  | 工事費用の<br>1/2<br>上限50万円  |
|           |                        | 不良住宅<br>(無接道敷地) | 工事費用の<br>1/2<br>上限100万円 |

# “燃えない・壊れない” まちづくりの促進



予算額(継続・拡充)

734,065 千円

問合せ

 不燃・耐震促進課長  
 田口 茂敏 内線3971

## 1 目的

区民の生命や財産を災害から守るため、「燃えない・壊れないまち」の実現を目指し、建替や改修費用等の一部を助成することにより、区内建築物の不燃化および耐震化を促進する。

## 2 主な事業内容

### (1) 不燃化促進事業 【585,678千円】(継続)

さらなる不燃化促進に向けて、助成額や対象区域等の制度の見直しを行う。また、共同建替え支援による延焼遮断帯の形成や密集市街地の改善を図る。

《事業内訳》

- 不燃化促進助成
- 主要生活道路沿道不燃化助成
- 防火・耐震化改修助成
- 共同建替え支援

### (2) 耐震化促進事業 【148,387千円】(拡充)

さらなる耐震化促進に向けて、木造住宅の耐震診断助成額を従来の15万円から20万円に増額する。

《事業内訳》

- 木造住宅耐震改修促進助成
- 民間建築物耐震診断助成
- 分譲マンション等耐震化促進助成
- 特定緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進助成

## 3 事業イメージ・その他

### 制度の見直し

### 防災街区整備事業による共同建替え

(東向島二丁目22番地区)

燃  
え  
な  
い

— 不燃化促進事業 —

従前

脆弱な  
密集市街地

延焼遮断帯の形成  
密集市街地の改善

完成イメージ



燃えない

耐震診断助成額  
(木造住宅)を  
20万円に増額

### 木造住宅耐震改修促進助成

|          |         |
|----------|---------|
| 耐震診断助成   | 20万円    |
| 耐震改修工事助成 | 最大190万円 |
| 除却助成     | 50万円    |
| 耐震装置設置助成 | 最大50万円  |

従来の15万円から20万円に増額

〳〳壊れない〳〳



— 耐震化促進事業 —

壊  
れ  
な  
い

# みんなで作る次なるステージ 「こどもまんなか すみだ」



予算額(新規・拡充・継続)

15,430 千円

問合せ

子育て支援課長  
石岡 克己 内線3441

## 1 目的

子どもや子育て世帯の意見・視点を意識し、笑顔のあふれる、子どもの最善の利益を優先するまち「こどもまんなかすみだ」を推進する。

令和7年度は、「こどもまんなか すみだ」の第2弾として、「子どもの体験活動」を支援する事業など、具体的な取組を進めていく。

## 2 主な事業内容

### (1) 子どもの体験活動支援事業の実施 【4,950千円】(新規)

小学生を対象に、区内での体験活動(文化活動、音楽芸術活動、スポーツ、自然体験等)を支援する取組を実施する。

実施にあたっては、実行委員会形式により、区内の団体等と協働しながら、地域団体や個人等とも連携し、人と人とのつながりを活かした下町ならではの取組を行う。

### (2) こどもわくわくフェスティバルの実施 【7,482千円】(継続)

令和7年4月に施行予定の「墨田区こども条例」及び「墨田区こども計画」を広く周知するとともに、スタンプラリー等を通じて子どもたちの声を聴取するため、「みんなであそぼう！こどもわくわくフェスティバル」を実施する。

### (3) 子どもの意見聴取の仕組みづくり 【2,998千円】(拡充)

不登校や障害のある子どもを含め、すべての子どもたちの声を反映するため、子育て支援団体との連携やワークショップ等を通じて、子どもの意見聴取の仕組みを構築する。

## 3 事業イメージ・その他



# 7 文化や自然に親しんでいい思い出を 修学旅行・移動教室の無償化



予算額(新規・拡充)  
173,680 千円

問合せ  
学務課長  
北野 亘 内線5121

## 1 目的

校外に学習活動の場所を移し、文化や自然などに親しみ、見聞を広めるとともに、集団宿泊活動を行う中で社会性の育成やよりよい人間関係を形成する。

実施にかかる費用を無償化することにより、学校教育における保護者負担の軽減を図る。

## 2 主な事業内容(23区中2区目)

### (1) 修学旅行補助事業 【105,520千円】(新規)

修学旅行にかかる費用を全額補助する。

対象学年: 区立中学校3年生

対象人数: 区内全10校 約1,300人

金額: 80,000円 / 人

### (2) 日光移動教室補助事業 【68,160千円】(拡充)

日光移動教室実施にかかる費用を全額補助する。

対象学年: 区立小学校6年生

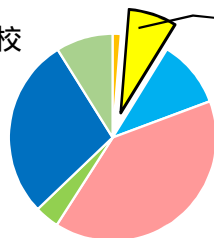
対象人数: 区内全25校 約1,700人

金額: 40,000円 / 人

(参考) 学校教育に係る費用

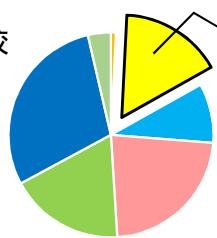
文部科学省「令和5年度子供の学習費調査」より

小学校



修学旅行費等  
6,132円 / 年

中学校



修学旅行費等  
24,250円 / 年

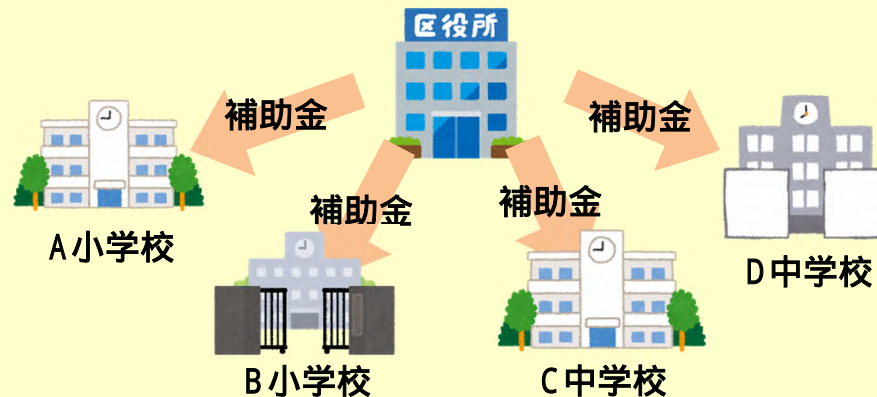
## 3 事業イメージ・その他



宿泊料や入場料の値上がり



### 修学旅行・日光移動教室補助事業



学校教育における保護者負担を軽減!



よりよい人間関係の形成

修学旅行・日光移動教室

文化や自然に  
親しむ

社会性を身につける



## 8 公立・私立幼稚園の保護者負担を軽減！

# 幼稚園昼食費の補助



予算額(新規)

54,450 千円

(1)区立幼稚園 4,500千円

(2)私立幼稚園 49,950千円

問合せ

学務課長

北野 亘 内線5121

子ども施設課長

細谷 勇治 内線3451

### 1 目的

食育を通じた幼児教育の充実や保護者の経済的負担軽減のため、幼稚園等に在籍する幼児の保護者に対し、給食やお弁当の経費に対する補助を実施する。

### 2 主な事業内容

#### (1)区立幼稚園昼食費補助事業 【4,500千円】(新規)

区立幼稚園を利用する幼児の保護者に対し、昼食費補助事業を実施する。

補助金額：年額45,000円(ただし、在籍月数による。)

対象者：区立幼稚園に在籍する幼児の保護者

#### (2)私立幼稚園等給食費等補助事業【49,950千円】(新規)

私立幼稚園、認定こども園(教育利用)を利用する幼児の保護者に対し、保護者補助金として、新たに給食費等補助事業を実施する。

補助金額：年額45,000円(ただし、在籍月数による。)

対象要件：私立幼稚園に在籍する幼児及びその保護者が墨田区民であること。



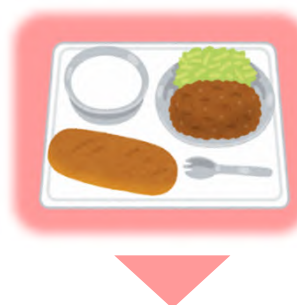
保護者負担  
の軽減

幼児教育  
の充実

### 3 事業イメージ・その他

区内幼稚園では、「各園の教育方針」に基づき、昼食(給食・お弁当)を実施。

給食



お弁当



給食・お弁当いずれの経費も対象！



令和7年4月より  
事業開始！(予定)

保護者に対し、  
**年額45,000円**を補助！  
在籍月数により変動

# 9 自分らしく暮らし続けるために！ 認知症検診事業 & 介護予防普及啓発イベント



予算額(新規)

7,535 千円

問合せ

福祉保健部副参事  
(地域包括ケア推進担当)  
清水 洋平 内線3411

## 1 目的

誰もがなる可能性がある認知症の早期発見・早期診断に繋げるため、認知症検診事業を実施する。また、介護予防活動を地域全体により一層普及させていくため、イベントを開催し、活動の紹介・支援を実施する。

## 2 主な事業内容

### (1) 認知症検診事業 [6,495千円] (新規)

ア 自分でできる認知症の気づきチェックリスト等の送付  
対象年齢の方に検診受診案内と認知症の気づきチェックリストを送付し、認知症の症状に気づく機会を作る。

#### イ 認知症検診の実施

チェックリストの結果が一定点数以上の方と、認知症の心配があり検診を希望する方について、実施医療機関で認知症検診を実施する。

#### ウ 検診後支援の実施

検診の結果、認知症の疑いありとなった方に、高齢者支援総合センターが定期的な受診の確認や個別支援、介護予防等の活動に繋げる検診後支援を行う。

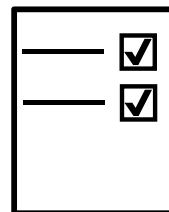
### (2) 介護予防普及啓発イベント [1,040千円] (新規)

住み慣れた地域で活動したい住民同士を結びつける「通いの場」のマッチングブースや一般介護予防事業紹介ブースを作るほか、様々な世代にフレイル及び介護予防に興味・関心を持ってもらえる体験型イベントを開催する。

## 3 事業イメージ・その他

### (1) 認知症検診事業

チェック



認知症を知る

検診



今の状態に気づく

介護予防等支援



生活が変わる

### (2) 介護予防普及啓発イベント



知る・出会う  
体験する



行動変容に  
つながる



介護予防活動が  
活発なまちへ

# 粗大ごみの支払いは キャッシュレスでノーストレス



予算額(新規)

16,150 千円

問合せ

すみだ清掃事務所長

柳 誠 03-5608-6922

## 1 目的

本区のDXの取組みとして、有料粗大ごみ処理券の購入にキャッシュレス決済を導入することで、区民生活の利便性の向上をめざす。

## 2 主な事業内容

粗大ごみ処理手数料キャッシュレス化【16,150千円】(新規)

現行の粗大ごみ受付システムにキャッシュレス決済機能を追加し、インターネットで申込みをした場合、粗大ごみの処分の申込みから粗大ごみ処理券の購入まで、ワンストップで行えるようにする。この場合、従来のごみ処理券ではなく、不要となったメモ用紙に必要事項を記入し、粗大ごみに貼付して排出することになる。



ここがポイント！(事業効果)

### 区民生活の利便性向上

キャッシュレス決済の導入により、申込みから処理券の購入まで、**ワンストップ**で！

### 適正排出率の向上

申し込みしやすくなるため、**不法投棄**が減少！

### 経費の削減

現行の有料粗大ごみ処理券が、一定数不要となるため、製作経費を削減できる。**1,000千円/年** 程度の削減に！

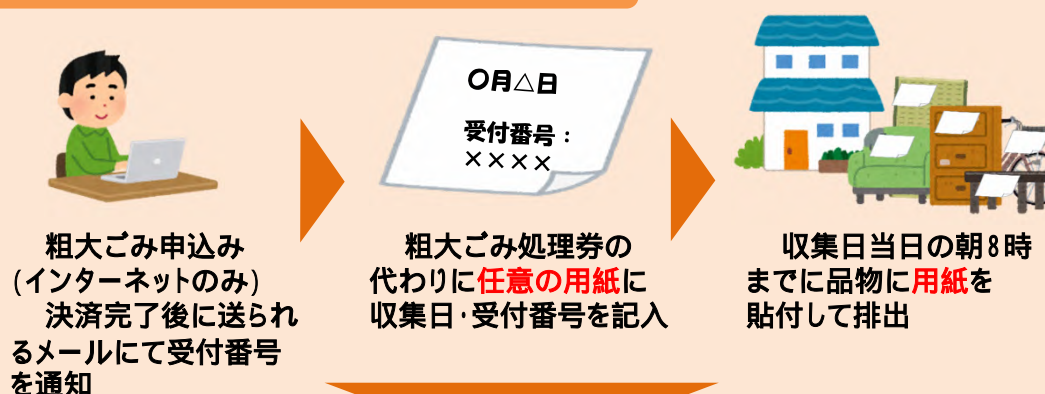
## 3 事業イメージ

粗大ごみ申込みから排出までの流れ(イメージ)

これまで



これから(キャッシュレス決済利用時)



PC・スマホ1台で完結！

粗大ごみ処理券を購入する手間がなくなり、利便性が向上！

# 11 使いたい時に、使える介護サービスを 要介護認定事務のDX推進



予算額(新規)

13,861 千円

問合せ

介護保険課長

島田 哲夫 内線3491

## 1 目的

要介護認定調査支援システム及びAIシステムを導入し、認定に要する期間を短縮することにより、必要なときに速やかに介護サービスを利用できる社会を目指す。

## 2 主な事業内容

### (1) 介護認定支援システムの導入 【6,436千円】(新規)

調査員がタブレット等で、テンプレートや入力漏れ防止機能を活用して作業の効率化・調査票レベルの平準化を実現する。

また、暗号化機能を利用して、データ送信できるシステムを導入し、調査員の負担軽減による人材確保と郵送時間削減を図る。

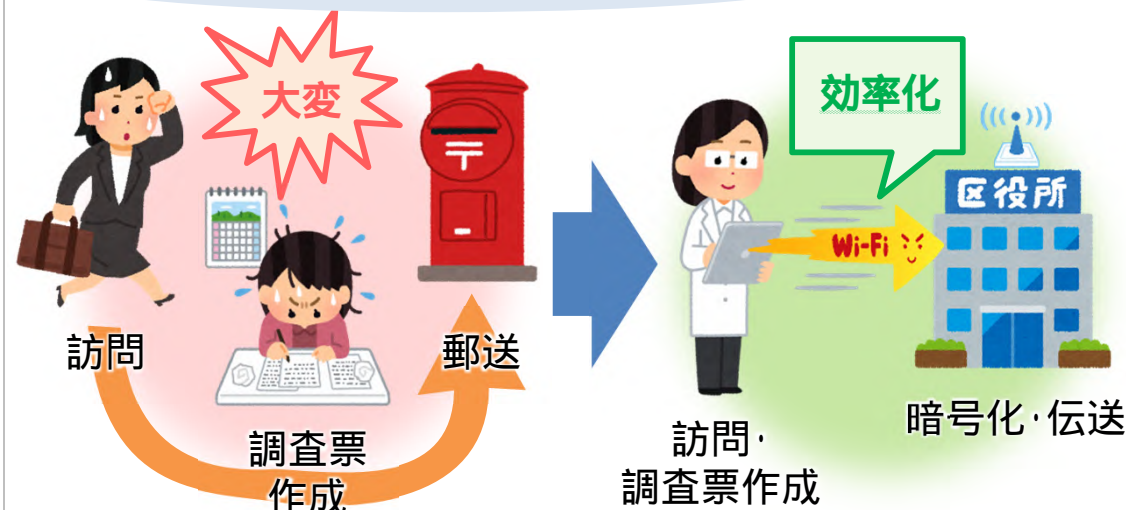
### (2) 要介護認定事務支援AIサービスの導入

【7,425千円】(新規)

調査票の誤入力等をAIで検出するシステムを導入することで、職員が目視で行っている調査票の点検時間を短縮して、スピーディーで確実な介護認定につなげる。

## 3 事業イメージ・その他

### (1) 介護認定支援システムの導入



### (2) 要介護認定事務支援AIサービスの導入



## 行政手続のオンライン化推進



予算額(拡充)

20,000 千円

問合せ

ICT推進担当課長  
松本 輝之 内線3651

### 1 目的

行政手続のオンライン化を推進するには、業務の整理からオンライン申請用のフォーム作成などの対応を行うための業務量に対応するとともに、そのノウハウを持った人員を育成していく必要がある。

そこで、法令等の改正を待つ必要がある手続きを除き、行政手続のオンライン化を更に推進するとともに、デジタル技術を活用した業務改善に取り組むことができる人材を育成する。

### 2 主な事業内容

行政手続のオンライン化推進事業 【20,000千円】(拡充)

取扱件数の多い手続から優先順位をつけ、オンライン化支援委託を行う。

具体的には、バックオフィスの効率化も視野に入れた業務再構築の伴走支援や電子申請フォームの作成支援、内容確認、改修提案、代行作成など、フォームの作成支援を行うことで、手続のオンライン化を促進し、実際の業務においてオンライン化を経験することでデジタル人材育成につなげていく。

### 3 事業イメージ・その他



# 13 多職種連携で子どもの成長を手厚くサポート！

## 墨田版5歳児健康相談の実施



予算額(新規)

11,263 千円

問合せ

保健衛生担当副参事  
(母子健康づくり担当)

藤原 聖一郎 03-3622-9152

### 1 目的

言語の理解能力や社会性が高まる5歳児の成長や発達等を確認し、多職種連携による支援を早期に実施することで、子どもの健やかな成長と円滑な就学につなげる。

### 2 主な事業内容

5歳児健康相談

【11,263千円】(新規)

### 相談事業の流れ

#### 【ステージ1】

対象者(4歳6か月の子ども)全員の家庭にアンケートを送付し、保護者が子どもの日頃の様子について確認して保健所に返送

#### 【ステージ2】

保健所では、「相談会」を希望者に対して実施し、集団による行動観察、多職種による評価を行い、即日、保護者に結果をフィードバック

#### 【ステージ3】

小児専門医師や心理士による、保護者に寄り添った個別相談や、子育て、教育部門とも連携し、専門医療機関、療育機関への紹介など地域リソースによる支援を開始

多彩な  
職種による  
支援体制

子どもの特性に合った支援を検討する専門職チーム

・保健師 ・心理士 ・理学療法士 ・言語聴覚士  
・栄養士 ・保育士 ・教育関係者 ・看護師

### 3 事業イメージ・その他

#### ■ 連携拠点となる施設



すみだ保健子育て総合センター  
(令和6年11月開設)

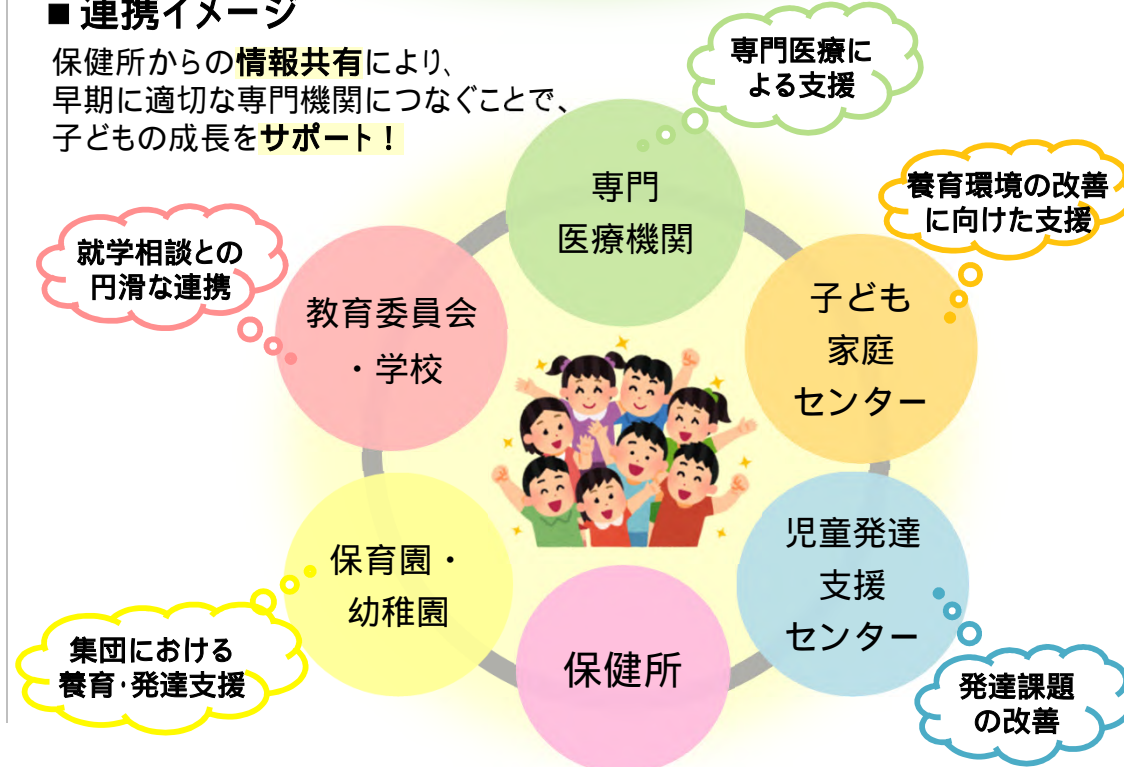


保健・子育て・教育部門が集結！  
多様な人材が「つながる」施設！



#### ■ 連携イメージ

保健所からの情報共有により、早期に適切な専門機関につなぐことで、子どもの成長をサポート！



## 14 機能充実！児童館が生まれ変わる

# 文花児童館等の移転・新設



予算額(継続)

595,500 千円

問合せ

子育て政策課長  
秋山 和栄 内線3401

### 1 目的

旧文花小学校跡地に、築後40年以上が経過し、老朽化が進む「文花児童館」を移転するとともに、同跡地に整備する文花テニスコートの「管理棟」との複合施設として新設する。

### 2 主な事業内容

文花児童館の整備(テニスコート管理棟含む)  
【595,500千円】(継続)

#### (1) 施設概要

所在地: 墨田区文花一丁目32番(号は未定)  
(旧文花小学校跡地)

建築面積: 約880m<sup>2</sup>

延床面積: 約2,150m<sup>2</sup>

構造: 鉄骨造/地上3階建て

#### (2) 想定スケジュール

着工: 令和7年度

竣工: 令和9年度

移転(開設): 令和9年度以降

#### (3) 改修工事等

開設に向けて、建設工事及び移転準備を円滑に行っていく。また、子ども・子育て世帯等のニーズを踏まえ、施設の整備を進める。

改修工事に係る令和7年度から令和9年度の債務負担行為額【1,918,004千円】(継続)

### 3 事業イメージ・その他

#### どんな施設になるの？

**中高生**が利用したくなる施設に！

音楽ダンススタジオや、  
広い体育室(約200m<sup>2</sup>)、  
自習ができる図書室を整備



乳幼児親子が  
利用しやすく！

授乳室や調乳機、  
子育て相談ができる  
相談室を整備

区内児童館**初**

**メディアルーム**を整備！

プログラミングや調べる学習、  
eスポーツ等ができる



0～18歳まで **切れ目ない支援** を☆



# タイムシェア導入による 学童クラブ受入れ枠の拡充



予算額(新規)

13,441 千円

問合せ

子育て政策課長  
秋山 和栄 内線3401

## 1 目的

待機児童の発生が見込まれる小学校内の学童クラブにおいて、小学校の特別教室等を一時的に利用(タイムシェア)することにより受入れ枠を拡充し、待機児童の解消を図る。

## 2 主な事業内容

小学校特別教室等の一時的利用(タイムシェア)  
【13,441千円】(新規)

小学校の図工室、家庭科室、算数少人数教室等を、放課後の時間帯や長期休業の期間に、既存の学童クラブ室に加えて使うセカンドスペースとして、一時的に利用する。

### 実施時期

令和7年4月～令和8年3月31日(予定)

### 実施箇所数

1か所で試行実施

## 3 事業イメージ・その他



待機児童の発生が  
見込まれる小学校  
内の学童クラブ

小学校の特別教室等を活用

(例)

月

火・木

水・金

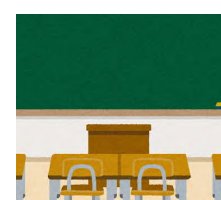
図工室



家庭科室



算数少人数教室



待機児童の解消を図る



## 16 子育て世帯の負担を軽減！

# ベビーシッター利用支援事業



予算額(新規)

166,667 千円

問合せ

子育て支援総合センター館長  
野澤 典子 03-3622-1150

### 1 目的

令和7年7月から、東京都の制度を活用し、日常生活上の突発的な事情等により一時的にベビーシッターによる保育を必要とする保護者に対し、利用料の一部を補助することにより、保護者の多様なニーズに応える。

### 2 主な事業内容

(1) コールセンター等業務委託 【13,819千円】(新規)

問合せ案内(コールセンター)、申請書類の受付・審査等の業務委託

(2) ベビーシッター利用(一時預かり利用支援)補助 【152,848千円】(新規)

小学3年生までの児童を持つ保護者を対象にベビーシッター利用料の一部を補助する。

補助上限時間(年度あたり)

児童1人あたり 144時間

(多胎児の場合は、児童1人あたり288時間)

補助上限額(児童1人・1時間あたり)

日中利用(午前7時～午後10時):2,500円

夜間利用(午後10時～午前7時):3,500円

### 📌 ポイント！

保育園や幼稚園等に通っている場合も対象！  
24時間、土日祝日問わず、年末年始も対象！

### 3 事業イメージ・その他

#### ベビーシッター利用



東京都の認定事業者の中から選択→契約→利用  
→事業者へ利用料支払い

#### 区へ書類提出

電子  
申請



申請書

郵送



#### 補助金交付

口座  
振込



# 17 施設に対するサポート体制をさらに拡充！

## 安全・安心な保育環境づくり



予算額(新規)

228,396 千円

問合せ

子育て支援課長

石岡 克己 内線3441

子ども施設課長

細谷 勇治 内線3451

### 1 目的

保育現場における子どもの安全・安心を確保するため、保育施設等に対するサポート体制の充実を図り、保育の質のさらなる向上を目指す。

### 2 主な事業内容

「環境整備」「人材支援」「保育内容」の3つの視点による取り組みを行うことで、安全・安心な保育環境を構築する。

#### (1) 保育施設等に対するサポート体制の充実 【45,000千円】(新規)

【主な実施内容】

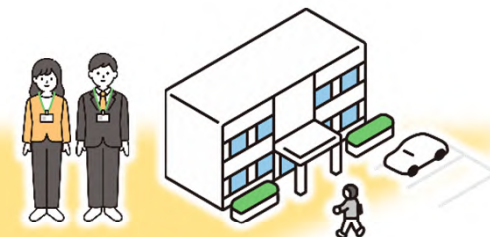
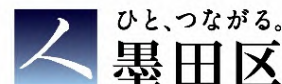
- ・通報窓口の強化及び現場改善指導
- ・e-ラーニング研修による保育人材育成
- ・区内全保育施設一斉定期点検調査
- ・子どもの人権に係る意識啓発 など

#### (2) 保育環境の整備 【183,396千円】(新規)

【主な実施内容】

- ・午睡時の体制強化
- ・保育人材確保
- ・保育記録カメラの運用 など

### 3 事業イメージ・その他



#### 保育施設等へのサポートを強化



#### 環境整備



一斉点検調査



通報窓口強化・  
現場改善指導

#### 人材支援



研修・  
人権意識啓発

#### 保育内容



ガイドラインの徹底



子どもの安全・安心の確保 につなげる！

## STOP！闇バイト



予算額(新規)

8,732 千円

問合せ

指導室長

石坂 泰 内線5140

## 1 目的

闇バイトの未然防止のために各関係機関と連携を図り、研修や啓発、情報共有することで、闇バイトから区立小・中学校の児童・生徒を守る。

また、闇バイトに係る相談体制を整備する。



## 2 主な事業内容

## (1) SNS相談窓口 【8,732千円】(新規)

児童・生徒、保護者が闇バイトの誘いを受けた不安等を一人で抱え込むことなく、相談できる環境を整え、SNSを活用した匿名で相談ができる窓口を設置し、学校生活に関する悩みや不安も相談できる体制を推進する。

## (2) 区立中学校、都立高校、警視庁との連携

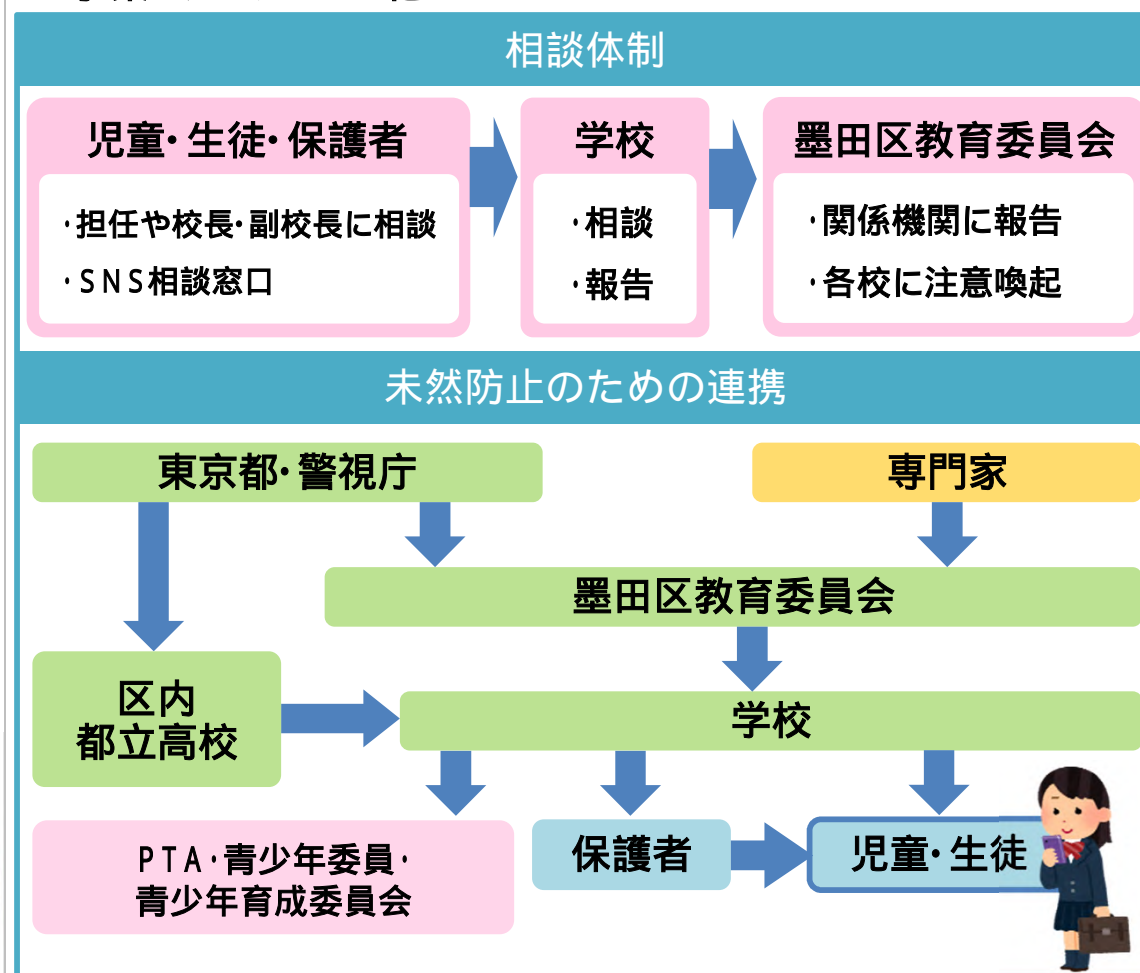
区立中学校の生活指導担当と都立高校の生活指導担当が各校種の課題を共有するとともに、警視庁からの情報提供を受けることで、生活指導の充実を図る。

## (3) 教員研修や学校での講演

専門家による教員対象の研修や、学校で専門家が保護者・児童・生徒対象の講演会を実施することで、犯罪に巻き込まれないために必要な知識や対応スキル学ぶ機会とする。



## 3 事業イメージ・その他



一人で悩まないために相談体制を整えるとともに、子どもたちの未来のために未然防止に取り組みます！

## 民泊規制の整備・ 運営適正の指導強化



予算額(新規)

3,777 千円

問合せ

生活衛生課長

村田 大輔 03-5608-6939

### 1 目的

インバウンドなど、宿泊需要の高まりとともに、区内で増加している旅館業や住宅宿泊事業による民泊の適正な運営の確保と施設周辺地域の生活環境の悪化を防止するため、民泊事業への対応を強化する。

### 2 主な事業内容

#### (1) 旅館住宅宿泊施設調査員(仮称)の配置 【3,777千円】(新規)

民泊施設における従業員不在時の連絡先掲示や、施設周辺地域の住民からの苦情及び問い合わせに適切に対応できるよう、警察官OBの設置による監視指導体制を強化することで、区民の安全安心と地域の生活環境の維持を図る。

#### (2) 民泊事業に対する規制強化の検討

区民が安心して暮らせる生活環境及び民泊事業の適正な運営を確保するため、区独自の住宅宿泊事業運営に関するガイドラインや旅館業の審査基準を見直す。

また、弁護士や警察署・消防署など関係機関及び庁内関係部署と連携し、条例の制定等を含めた規制強化策を検討する。

### 3 事業イメージ

従業員不在の旅館業施設や  
住宅宿泊事業について、  
**民泊標識や緊急連絡先等の  
必要事項が掲示されているか  
巡回調査**

#### 民泊標識



調査員



不適切な運営状況の民泊  
施設への改善指導を行い、  
**監視指導体制を強化**



民泊に関する**区独自ルールを見直し、  
条例の制定等による規制強化を検討**していく



## 総合的ながん対策の推進



予算額(新規・拡充)

16,282 千円

問合せ

健康推進課長

伊藤 真作 03-5608-8514

## 1 目的

「第2期墨田区がん対策推進計画」(令和7年3月策定予定)に基づき、区民のがんによる死亡を減少させるとともに、がん罹患しても自分らしく過ごすことができる地域社会の実現をめざし、様々な実効性のある施策を展開する。

## 2 主な事業内容

## (1) がん検診受診率の向上 【13,298千円】(拡充)

がん検診受診率を向上させるためには、対象者全員に対する個別勧奨が効果的である。令和5年度以降、受診勧奨の対象者を段階的に拡充している。

令和7年度は、受診率が比較的低い肺がん検診において、罹患や死亡が増加する60歳代を中心とした対象者の受診勧奨を拡充し、受診率の向上を図る。

## (2) 若年がん患者在宅療養支援事業の実施

【1,248千円】(新規)

AYA世代のがん患者への支援として、40歳未満のがん患者について、医師が必要と判断した方に対し、ケアプランを作成するとともに、介護サービス等の経費を補助する。

あわせて、がん患者からの相談について、適切な支援機関等につないでいく。

## (3) 事業者向け情報提供冊子の作成 【1,736千円】(拡充)

がん患者における治療と仕事との両立をはじめ、がん検診やがん予防について盛り込んだ冊子を作成・配布することで、企業や事業所に対する普及啓発等を強化する。

## 3 事業イメージ・その他

## 第2期墨田区がん対策推進計画の基本理念

誰一人取り残さないがん対策を推進し、  
全ての区民とがんの克服を目指す

## 3つの基本方針

## がん予防



- ☑がんのリスクの減少  
(たばこ対策・感染症対策等)
- ☑がんの早期発見  
(がん検診の質の向上・受診率向上)

がん検診受診率の向上  
がん検診による早期発見を促進！

## がんとの共生

- ☑情報提供・相談支援の充実
- ☑在宅緩和ケアの推進
- ☑社会的な問題への対応・  
ライフステージ別の支援

若年がん患者在宅療養支援事業  
AYA世代への支援を新たに実施！

## 基盤の整備

- ☑がんの正しい知識の普及啓発
- ☑がん登録の利活用
- ☑デジタル化の推進

事業者向け情報提供冊子  
働く世代のがん予防・治療と仕事  
の両立支援の情報発信！



# 21 さらに地域とつながる施設をめざして すみだ保健子育て総合センターから 区民の健康をさらに推進



予算額(新規・継続)

9,250 千円

問合せ

保健計画課長

澤田 敦子 03-5608-6189

## 1 目的

「保健」、「教育」、「子育て」の3つの機能が集約された複合施設「すみだ保健子育て総合センター」を令和6年11月に開設し、「つなぐ・つながる」をコンセプトに、施設の特徴を活かしながら、区民に幅広い支援を展開している。

イベントでは、1年間の成果を区民にわかりやすく情報発信する。今後も区民の健康をさらに推進するため、区が蓄積してきた健康に関する「データの利活用」に取り組みながら、多くの区民に寄り添い、親しまれ、さらに地域とつながることができる施設をめざし、「健康長寿日本一のまち」を実現する。

## 2 主な事業内容

### (1) すみだ保健子育て総合センター1周年記念イベントの開催 【1,476千円】(新規)

◆実施日 令和7年11月8日(土) 予定

◆主な内容

子どもと大人が一緒に楽しめる体験型イベント  
各種測定会、創作遊び  
健康や子育て等に関する講演会、業務の成果発表  
健康・教育・子育てに関する展示  
メタボリックシンドローム、慢性腎臓病などに関する  
展示、教育、子育て等に関する情報提供

### (2) データの利活用推進 【7,774千円】(継続)

保健・医療・介護等のデータ分析を行うことで、各事業との連携やエビデンスに基づいた政策立案につなげていく。

## 3 事業イメージ・その他

保健・教育・子育てが  
相互につながる



教育センター



すみだ保健子育て  
総合センター



災害時には  
地域内輸送拠点に  
(ターミナル備蓄倉庫)



保健所



子育て支援  
総合センター

+ 東京都連携  
江東児童相談所  
サテライトオフィス

幅広い専門職が結集し、  
切れ目のない支援を

多くの区民に 寄り添い、親しまれ、  
さらに地域と “つながる” ことができる施設へ

開設から1年。これまでの成果 や 健康に関する分析結果 などを  
1周年記念イベントで **情報発信** し、みんなで **共有** する



体験型イベント



成果発表・展示

# 22 子どもたちの学力向上を応援！ ひとり親家庭などを対象とした 学習会、はじめます



予算額(新規)

13,963 千円

問合せ

生活福祉課長

渡邊 浩章 内線3311

## 1 目的

経済的な事情により塾等に通うことのできないひとり親家庭等の子どもを対象に、進学のための学習の場を提供し、その生活を支援する。

## 2 主な事業内容

ひとり親家庭等子どもの生活・学習支援事業

【13,963千円】(新規)

中学3年生及び高校生を対象に進学、学力向上を目的とした学習会を実施する。

### 対象世帯

児童扶養手当受給世帯 及び 生活保護受給世帯

### 会場及び募集定員

区内3カ所、各会場定員10名

### 開始予定時期

令和7年6月から

## 【学習会の実施内容】

週1回の個別指導による学習会の実施  
夏期講習、冬期講習の実施  
模試受験による学力の把握  
面談での進路相談、支援制度の案内

## 3 事業イメージ・その他



学習支援を通じて  
子どもの夢の  
実現を目指す！



学力向上・進学を応援！



### 進路相談

進学先の相談・  
受験制度等の  
説明



### 学習指導

個別指導による  
きめ細かな指導



支援制度案内



模試受験

# 23 区内中小企業と求職者をマッチング！ 人材確保プロモーション支援事業



予算額(拡充・継続)

14,000 千円

問合せ

経営支援課長

砂山 暢 内線5421

## 1 目的

人手不足の深刻化に加え、就職活動の変化や働き方が多様化する中で、区内中小企業の情報発信やマッチング機会を創出し、人材確保を支援することで、経営の安定化を図る。

## 2 主な事業内容

人材確保プロモーション支援事業 【14,000千円】(拡充)

### (1) 就職支援サイト「すみだ就職・仕事Web」での区内企業プロモーション(拡充)

区の就職支援サイトで、区内中小企業の「働きやすさ」や「働きがい」に焦点をあてた取材記事や、社員のインタビュー動画などを発信。区内中小企業の魅力・仕事のリアルを伝え、求職者の区内企業への関心を高める。

### (2) 合同企業交流会(継続)

区内中小企業と求職者の交流会を実施し、マッチングを図る。企業と求職者の出会いを重視し、職場の雰囲気や従業員の声など、意見交換を通して相互理解を深め、求職者の就業につなげる。

### (3) アドバイザー支援(継続)

売り手市場において、選ばれる企業を目指すため、採用活動にあたっての自社の強みの分析や各社に適した採用手法など、採用ノウハウを持つ専門家による採用力向上のアドバイスを行う。

## 3 事業イメージ・その他

労働市場の状況

- ・人手不足
- ・求職者の仕事探しの変化

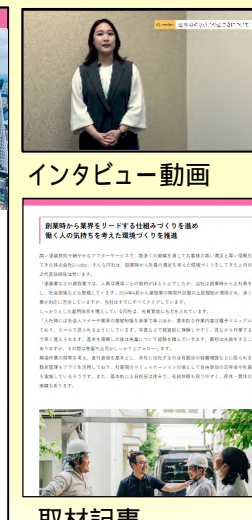
働き方の多様化

- ・ワークライフバランス
- ・テレワーク、休暇制度



区内中小企業の魅力・仕事のリアルを発信！  
求職者とのマッチング機会を創出！

就職支援サイト  
「すみだ就職・仕事Web」(イメージ)



インタビュー動画

取材記事

合同企業交流会



アドバイザー支援



## 総合的芸術祭の開催準備



予算額(拡充)

130,000 千円

問合せ

文化芸術振興課長  
高橋 淳一 内線5451

### 1 目的

地域への区民の誇りと愛着を育み、地域力の向上を図るとともに、「暮らし続けたい、働き続けたい、訪れたいまち」および「魅力ある地域社会」の実現に向け、芸術祭の開催準備を進める。

### 2 主な事業内容

総合的芸術祭の開催準備 【130,000千円】(拡充)

墨田区は以前から、多くのアーティストやクリエイターが地域において創造活動をいきいきと行うとともに、街のあちこちに彼らを触発する文化芸術資源が数多く存在している。これらの資源を題材としながら、今後スタートする実行委員会において、芸術祭の諸企画を練り上げていく。



令和7年度は、以下の事業等を行う。

芸術祭の実施主体となる実行委員会及び事務局の運営  
主催企画の編成準備及び企画公募  
イベントと記者発表会の開催

### 3 事業イメージ・その他

#### 会期

令和8年(2026年)9月下旬から12月上旬を予定

#### 総合的芸術祭のイメージ(案)

すみだには、地域に結びついた有形無形の文化芸術資源が豊富に蓄積している。

例: 古典落語の舞台として様々な場面で登場する  
「落語のまち」など



これらの資源を活かして

地域の担い手と連携して

区のロゴにも示される「人と人のつながり」を大切に、互いに手を取り合って繋がっていきいたいという思いを反映していく



ひと、つながる。  
墨田区

様々な文化芸術活動の集大成として、社会課題を創造的に解決することを目標に展開する



個性豊かな人々が暮らし、働き、訪れる「すみだ」の街を、区民の夢を叶えるための「場」に



# 江戸が息づくまち「すみだ」 ～ぐるり両国回遊事業～



予算額(新規)

17,645 千円

問合せ

観光課長  
榊 健 内線5481

## 1 目的

令和8年春に、江戸東京博物館のリニューアルオープンが予定されていることから、東京都と連携し、江戸東京博物館を含めた両国地域でイベントを実施し、区のさらなる観光振興を図る。

## 2 主な事業内容

### (1) 両国エリアイベント 【5,600千円】(新規)

旧安田庭園等を活用した日本(江戸)文化を感じることができるイベントを実施。

あわせて、江戸東京博物館リニューアルオープンの機運醸成も図る。

【開催時期】令和7年冬(予定)

### (2) リニューアルオープン連動イベント 【7,000千円】(新規)

両国エリアにおいて、東京都と連携し、江戸東京博物館のリニューアルオープンに合わせたイベントを実施。

「墨堤さくらまつり」と連動して区内回遊を促進

- ・「両国防災船着場～小梅橋船着場」をむすぶ舟運事業
- ・両国エリアや墨堤エリアのまち歩きイベント などを予定

【開催時期】令和8年春(予定)

### (3) 観光コーナーの整備 【5,045千円】(新規)

両国エリアに新たな観光コーナーを整備し、区の観光情報を提供する。

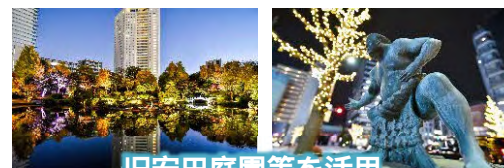
## 3 事業イメージ・その他



ひと、つながる。  
**墨田区**

江戸東京博物館のリニューアルオープンを契機として、**両国エリア**で「**墨田区**を知って、楽しんでもらえる」イベントを実施！

### 両国エリアイベント



旧安田庭園等を活用  
～日本(江戸)文化を感じる～

写真はイメージ

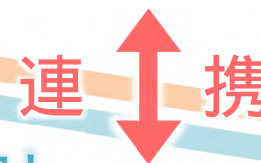
### リニューアルオープン連動イベント



「墨堤さくらまつり」と連動  
～舟運やまち歩きで区内回遊～

両国エリアに 新たな観光コーナー を整備

墨田区の観光情報を発信！



様々な企画を検討中！

江戸東京博物館のリニューアルオープンに向けた  
期待感を醸成する取組を実施！



江戸東京博物館



## 特別展『北斎と江戸の美人画(仮)』



予算額(拡充)

12,500 千円

問合せ

文化芸術振興課長  
高橋 淳一 内線5451

### 1 目的

「すみだ北斎美術館」では、令和7年度の重点企画として、「美人画」をテーマにした特別展『北斎と江戸の美人画(仮)』を開催する。

本展では、「幻の作品」と言われていた北斎の肉筆画「隅田川兩岸景色図巻」全巻の展示を行う。

### 2 主な事業内容

重点企画 特別展『北斎と江戸の美人画(仮)』  
【12,500千円】(拡充)

#### (1) 開催期間

令和7年9月16日(火)～11月24日(月・祝)

前期: 9月16日(火)～10月19日(日)

後期: 10月22日(水)～11月24日(月・祝)

#### (2) 展示内容

「北斎」といえば「富嶽三十六景」をはじめとする風景画で有名だが、江戸時代当時は美人画の名手としても認知されていた。

また、当時の流行に合わせ画風を変化させており、本展では「美人画」の名手としての北斎のルーツと、その画風の変遷に迫る。

### 3 事業イメージ・その他

北斎史上「最長級」  
全長 716 cmの絵巻！

## 特別展 『北斎と江戸の美人画(仮)』 幻の絵巻「隅田川兩岸景色図巻」



▲ 葛飾北斎「隅田川兩岸景色図巻」(部分)(すみだ北斎美術館蔵)



大河ドラマでも話題！

蔦重プロデュースの  
作品も展示予定

江戸の  
“出版王”

葛飾北斎「風流無くてなぐせ ほおずき」(個人蔵)  
版元蔦屋重三郎

# 27 スポーツをしよう！みよう！ささえよう！ スポーツを楽しみ スポーツでつながるまちの実現



予算額(新規・拡充)

14,096 千円

問合せ

スポーツ振興課長  
大島 悠樹 内線5490

## 1 目的

子どもから高齢者まで、障害の有無や運動の得意・不得意にかかわらず、誰もが自分の興味・関心・適性・状況に応じた形でスポーツに関わる機会をつくる。

## 2 主な事業内容

### (1) ランニングイベントの実施 【10,000千円】(新規)

競技者だけでなく、ファミリーや障害のある方、運動が苦手な方も気軽に参加でき、日常的に体を動かすきっかけとなるランニングイベントを実施する。また、大会運営のボランティア参加等、様々な観点で楽しめるイベントを目指す。

「東京2025世界陸上」の盛り上がりを墨田区でも！

### (2) 障害者スポーツ普及啓発事業 【2,914千円】(拡充)

障害のある方も楽しめるスポーツ体験会や、障害の程度に応じて運動を紹介する相談ブースを設ける等、障害のある方にスポーツの楽しさを伝え、始めるきっかけを提供する。また、東京2025デフリンピックの開催を契機に、体験イベントの実施等を通して、障害者スポーツの普及・啓発を図る。

「東京2025デフリンピック」をきっかけに障害者スポーツをPR！

### (3) ホームタウン・スポーツチーム育成事業

【1,182千円】(拡充)

区の「ホームタウン・スポーツチーム」のホームゲーム招待や、アスリートの区内小学校への訪問等を通じて、区民の地元への誇りや愛着を育み、地域交流の活性化につなげる。

トップアスリートのパフォーマンスを現地で体感！

## 3 事業イメージ・その他

### ランニングイベント



### 障害のある方も楽しめる スポーツ体験



### 運動相談ブース



運動の苦手な人も

スポーツをする

障害のある人も  
ない人も

誰もがスポーツを楽しみ  
スポーツでつながるまち  
すみだの実現

スポーツをみる

スポーツをささえる

アスリートの  
凄さを知る



ホームタウン・スポーツチーム  
フウガドールすみだ(フットサル)



デフに関する講演会等



スポーツボランティア  
の活動

# 平和への想いを未来につなぐ



予算額(新規・拡充)

8,700 千円

(1) 地域教育支援課 3,754千円  
(2) 文化芸術振興課 4,946千円

問合せ

地域教育支援課長  
大八木 努 内線5151  
文化芸術振興課長  
高橋 淳一 内線5451

## 1 目的

80年前の大空襲で甚大な被害を受けた墨田区として、これまで取り組んできた被害実態などの調査・研究成果の紹介をするほか、様々な形で区民のみなさんと平和について改めて考える機会を創出する。

## 2 主な事業内容

令和7年6月7日～9月21日開催予定

### (1) すみだ郷土文化資料館企画展

「東京大空襲80年－空襲被害写真と空襲体験画を見つめて－」  
【3,754千円】(新規)

3月の企画展に続く取組として、企業や工場の被災実態や、空襲体験画を様々な角度から再検討するほか、区内町会・自治会等での慰霊祭の現状を紹介する。

関連企画では、シンポジウム・講演会、体験者の証言映像の制作、学校向けDVDの制作・貸出しを行う。

### (2) 平和メッセージ展 【4,946千円】(拡充)

墨田区平和福祉都市づくり宣言に基づき、区民や著名人から寄せられた「平和への想い」が綴られたメッセージやイラストを、毎年3月に区役所アトリウムで展示している。

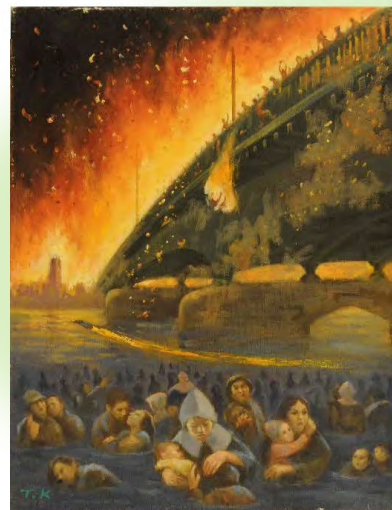
終戦80年に際しては、これまで蓄積した著名人からのメッセージ等も活用することで、さらに想いを届けていく。

### すみだ生涯学習センター講座事業【予定】

すみだ生涯学習センター(地域活動推進課所管 指定管理者施設)で、終戦80年及び平和をテーマとした講座等を実施する。

## 3 事業イメージ・その他

～ 墨田区から「平和への想い」を届けます～



### ▲ 空襲体験画

狩野光男『言問橋炎上  
-家族全員を亡くした橋の記憶-』



### ▲ 平和のオブジェ

第29回 令和2年3月  
ちばてつや『愛される国に...』



### ▲ 平和のメッセージ展(第33回 令和6年3月)

### 墨田区 平和福祉都市づくり宣言

平成元年1月11日

関東大震災と東京大空襲の2度の  
大禍を経験した区の過去に思いを  
起こしつつ、未来にわたって国内外  
の平和の実現と、人々の福祉の向上  
の実現に、一層努力することを誓った  
もの。

この誓いの実現に向けて、東京大  
空襲のあった3月に毎年、平和に関  
する様々な事業を実施している。

## リボーン隅田公園～未来への継承～



予算額(継続)

18,000 千円

問合せ

都市整備課長事務取扱

都市整備部参事

江波戸 史恭 内線3911

## 1 目的

隅田公園の第1・2期再整備で生まれた浅草・東京スカイツリー間の東西軸の人の流れや賑わいを、言問通り以北に波及させるため、令和6年度に「隅田公園再整備構想」を策定した。

その構想に基づき、隅田公園を核として地域への回遊性を促し、まちの魅力を向上するため、今後の再整備を行う。

## 2 主な事業内容

## 第3期再整備の基本設計

【18,000千円】(新規)

子ども向け施設を中心としながら、多世代が交流できる憩いの空間にするため、第3期再整備の基本設計に着手する。

## 3 第3期再整備の概要

## (1) 範囲

言問通りから小梅小学校前まで

## (2) 再整備イメージ



子どもが来園する目的となるシンボル遊具などの整備を検討

## 4 再整備範囲



- 隅田公園
- 第1期再整備(整備済)
- 第2期再整備(整備中)
- 第3期再整備

## 第1期再整備



## 第2期再整備



令和7年3月末  
リニューアルオープン予定

## 30 誰もが快適に過ごせる公園に向け加速

# まちが、人が、輝く公園づくり



予算額(新規・拡充)

429,230 千円

問合せ  
公園課長

小林 将之 内線5061  
都市整備課長事務取扱  
都市整備部参事

江波戸 史恭 内線3911

### 1 目的

令和6年4月に改定した「墨田区公園マスタープラン」に掲げる公園像の実現に向け、子どもから高齢者まで、多世代の多様なニーズに応え、快適で居心地よく、まち全体が輝き、利活用するすべての人の心や体が健やかになる公園づくりを進める。

### 2 主な事業内容

#### (1) 公園等新設・再整備 【122,230千円】(拡充)

特長のある遊具やボール遊びのできる広場等の整備により、多様なニーズに応えた特色ある公園づくりを進める。

- ・横川公園の再整備
- ・ボール遊び広場整備(緑町公園) 等

#### (2) 親水公園再整備 【282,260千円】(拡充)

大横川親水公園について、誰もが遊べるインクルーシブな遊び場を整備するとともに、利活用される公園とし賑わいを創出する。

- ・インクルーシブ遊具の整備(清平橋南側)
- ・横川橋北側ローラーすべり台等改修 等

#### (3) 江東内部河川テラス公園化整備 【24,740千円】(新規)

多くの人が散策している横十間川及び豎川の河川テラスを公園化し、水と緑のネットワークを拡充させる。

- ・横十間川テラス修景整備工事等

### 3 事業イメージ・その他

#### (1) 横川公園 完成イメージ



#### (2) 大横川親水公園インクルーシブ遊具 完成イメージ



#### (3) 横十間川河川テラス



# 31 区内各所で芽吹き、花が咲くまちづくり 駅周辺整備のさらなる推進



予算額(継続)

38,039 千円

(1) 拠点整備課 8,172千円  
(2)(3) まちづくり調整課 29,867千円

問合せ

拠点整備課長

椎名康明 内線3981

まちづくり調整課長

大西俊明 内線3980

## 1 目的

まちの機運や開発動向に合わせ、それぞれの地域特性を活かすことで、広域総合拠点・広域拠点にふさわしい複合市街地の形成の推進を図り、本区の「暮らし続けたいまち」「働き続けたいまち」「訪れたいまち」を実現する。

## 2 主な事業内容

### (1) 曳舟駅周辺整備 【8,172千円】(継続)

安全で利便性の高い土地利用と都市基盤整備に向けて、再開発準備組織が、権利者の意向に沿ったまちづくり案の精査をしている。令和7年度は、この案を踏まえた都市計画決定を目指す。

### (2) 錦糸町駅周辺整備 【15,890千円】(継続)

地下鉄8号線(有楽町線)の延伸(豊洲～住吉間)に合わせ、地域主体のまちづくりを推進する。

令和7年度は、地域からの提案を踏まえ、区の行政計画である「(仮称)錦糸町まちづくりグランドデザイン」策定に向けた取組みを進める。

### (3) 両国駅周辺整備 【13,977千円】(継続)

両国駅周辺の魅力を一層高めていくため、良質な開発誘導による公的空間の整備や水辺空間を活かしたまちづくりを推進する。

令和7年度は、JR両国駅北側を対象としたまちづくり方針の策定を視野に、考え方を取りまとめる。

## 3 事業イメージ・その他

まちづくり案(イメージ)



広域拠点 曳舟駅周辺



広域総合拠点  
とうきょうスカイツリー駅周辺整備  
予算発表資料3で紹介

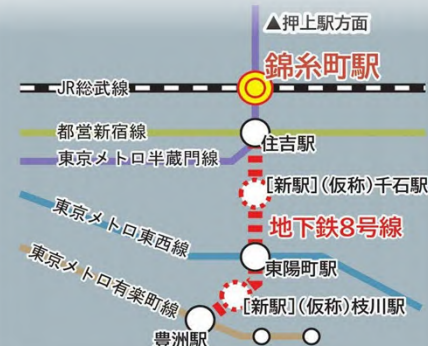
水辺空間を活かすためのスーパー堤防整備のイメージ(両国リバーセンター前)



(出典)隅田川等における未来に向けた水辺整備のあり方(東京都)

広域総合拠点 両国駅周辺

地下鉄8号線延伸を見据えたまちづくり



広域総合拠点 錦糸町駅周辺

## 隅田川沿川地区まちづくり



予算額(継続)

55,260 千円

問合せ

都市計画部参事

武井 勝人 内線3901

## 1 目的

開発予定地において、「隅田川沿川厩橋周辺地区地区計画」及び都市開発諸制度に基づき、地域のまちづくりに資する開発計画を誘導するとともに、都、区及び事業者が連携を図り、都が主体となってスーパー堤防整備を推進する。

## 2 主な事業内容

## (1) 隅田川沿川地区まちづくり 【5,260千円】(継続)

「隅田川沿川厩橋周辺地区地区計画」(令和6年3月決定)に基づき、開発予定地における「開発計画」の誘導を行う。

また、開発に際し実施する周辺整備について、地域の意見を反映し、あわせて開発予定地に整備されるデッキと広場の利活用に向けて検討する。

## (2) スーパー堤防整備に伴う道路整備事業 【50,000千円】(継続)

隅田川(本所一丁目地区)において、東京都が実施する「スーパー堤防整備事業」に伴い、隣接する区道整備に係る実施設計を行う。

## 3 事業イメージ

## 隅田川沿川厩橋周辺地区地区計画



〇 地区計画区域    〇 地区整備計画区域

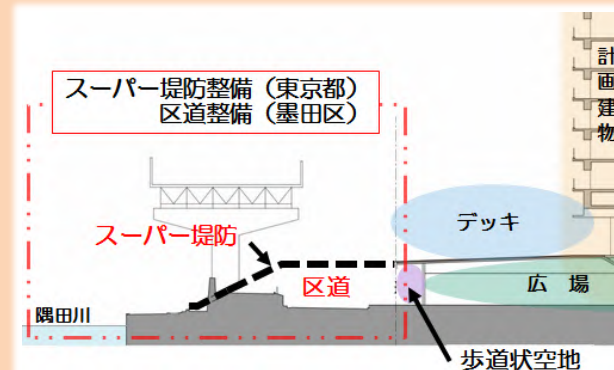
## 整備イメージ(デッキと広場)



開発予定地に整備されるデッキと広場の利活用について検討

地域住民の意見を取り入れた、「隅田川緑道公園」の再整備を検討

## スーパー堤防整備(都)・区道整備(区)



## 開発に関連して行う周辺整備



# 33 多世代が交流できる歩行空間を創出！ 文花いこいの道路空間再整備



予算額(新規・継続)  
**198,881 千円**

問合せ  
都市整備課長事務取扱  
都市整備部参事  
江波戸 史恭 内線3911

## 1 目的

文花地区の軸となる特別区道墨122号路線を来街者や地域住民が安心・快適に利用し多世代が交流を図れる空間として、道路のバリアフリー化及び修景整備(遊歩道・休憩施設・緑地帯等)を行う。

## 2 主な事業内容

### (1) 特別区道墨122号路線緑地帯再整備工事

【66,081千円】(継続)

道路東側の緑地内に歩行者が安心・快適に通行するための歩行空間を隣接する企業と連携して整備し、北十間川テラスとの歩行者ネットワークを形成する。

また、緑地内において、樹木の整理・更新及び休憩施設や遊び場の整備を行い、来街者や地域住民のための交流の場を創出する。

### (2) 特別区道墨122号路線バリアフリー整備工事

【92,000千円】(新規)

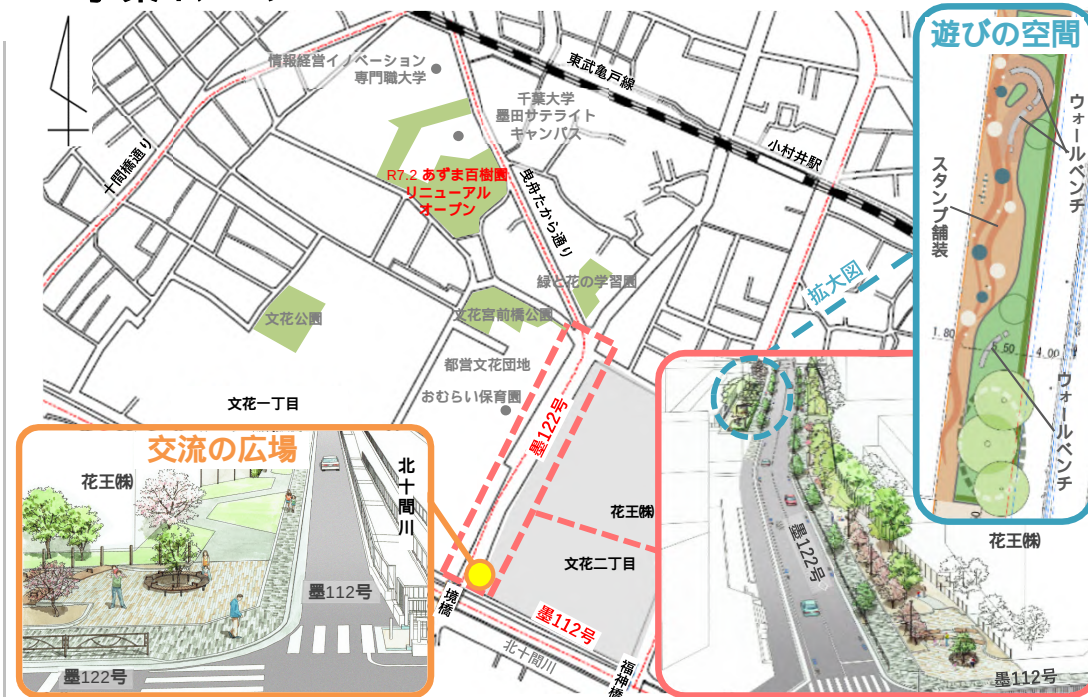
バリアフリー整備で歩道を拡幅し、誰もが安全で快適に移動できる道路・歩行空間として再整備する。

### (3) 特別区道墨112号路線歩道新設工事

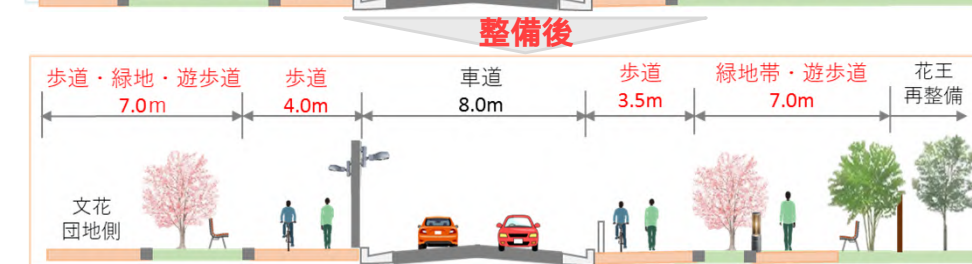
【40,800千円】(継続)

歩道の新設により、来街者や地域住民が安心・快適に移動できる道路・歩行空間として整備する。

## 3 事業イメージ



### 墨122号整備イメージ



# 墨田区基本構想・基本計画の策定



予算額(新規・継続)

30,126 千円

(1) 政策担当 24,126千円  
(2) 広報広聴担当 6,000千円

問合せ

政策担当課長

楠 幸輔 内線3721

広報広聴担当課長

金子 明 内線3611

## 1 目的

めざすべき将来のまちの姿を描いた新たな墨田区基本構想を策定し、その実現に向けて具体的な取組をまとめた墨田区基本計画の策定に着手する。

さらに、墨田区シティプロモーション戦略プランを策定し、基本構想で描く「ミライのすみだ」実現を加速させる。

## 2 主な事業内容

(1) 墨田区基本構想・基本計画の策定 【24,126千円】(継続)

【策定期間(予定)】

・墨田区基本構想(令和7年秋頃)

・墨田区基本計画(令和8年夏頃)

区民アンケート調査の実施やワークショップの開催など、区民の声を幅広く聴取しながら策定する。

(2)(仮称)第3期 墨田区シティプロモーション  
戦略プランの策定 【6,000千円】(新規)

「人 つながる 墨田区」をブランドメッセージに、区民・事業者・区職員などの区内に向けたインナープロモーションを重視し、共創型で推進してきた。

これまでの成果と課題を踏まえ、第3期目を「すみだモデルのシティプロモーション」として策定し、さらに多くの人たちを巻き込みながら、地域力向上を図る。

## 3 事業イメージ・その他



# SDGs未来都市すみだの大学のあるまちづくり



予算額(新規・拡充)

75,740 千円

問合せ

企画経営室副参事  
(公民学連携担当)

飯田 晃英 内線3720

## 1 目的

区内大学や協定締結事業者、SDGs宣言事業者等と連携し、地域課題の解決やSDGsの推進を図ると共に、教育環境の向上や産業振興等につなげる。

## 2 主な事業内容

### (1) 大学との連携事業 【66,000千円】(拡充)

#### 大学との主な共同研究・共同事業

- ・千葉大学リビングラボ連携「通いの場」創出事業
- ・防災力向上に向けたデザイン連携
- ・子どもデザイン講座(新規)・社会人デザインスクール
- ・大学教員による区民向け公開講座
- ・庁舎リニューアルに伴う案内サイン等デザイン連携

#### UDCすみだ事業推進

- ・あずま百樹園・キャンパスコモンの利活用
- ・京成曳舟駅交通広場等の賑わい創出(新規)
- ・地域や学生を主体としたジャズやマルシェなどの開催
- ・大学のあるまちづくりに関する情報発信・相談窓口

### (2) 次世代モビリティの活用促進 【5,000千円】(新規)

公民学連携によるグリーンスローモビリティ活用検討  
職員向けパーソナルモビリティの活用

### (3) SDGsの推進 【4,740千円】(拡充)

宇宙の持続可能性をテーマとした連携事業

SDGs未来都市共創会議・SDGsアワードの開催

## 3 事業イメージ・その他



### 地域と大学の交流を創る！



### 次世代モビリティで生活をもっと豊かに！

千葉大学・IU連携事業



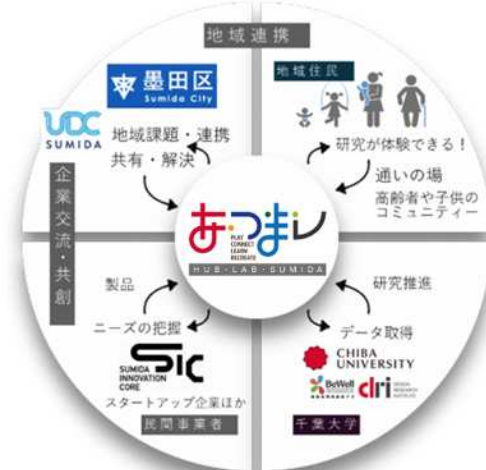
### 宇宙を感じるまちすみだを目指して！

「宇宙の持続可能性」に関するアストロスケール連携事業



宇宙を感じるまちすみだ  
「宇宙から考えるSDGsと  
すみだの未来(仮称)」

リビングラボ連携「通いの場」創出事業



# 「総合的人事戦略」の推進



予算額(新規・拡充)

151,408 千円

問合せ  
職員課長

大野 勝 内線3821

人材育成支援担当副参事

星野 優 内線3850

## 1 目的

人材確保が困難になる中、将来にわたり持続的かつ質の高い行政サービスを提供できる職員体制の構築を図るため「墨田区総合的人事戦略」に基づき、取組を推進していく。

## 2 主な事業内容

### (1) 採用PR活動の充実 【8,871千円】(拡充)

公務員志望者が減少している中、区政を支えていく有為な人材を確保するために、公務や区の魅力を伝える広報媒体を充実させるほか、転職者向けのイベントに参加するなど、これまで以上に広くPR活動を行っていく。

### (2) テレワークの本格導入 【16,163千円】(拡充)

誰もが働きやすい環境づくりのため、テレワークを勤務形態の一つとして定着させ、職員の通勤時間の短縮やこれによる心身の負担軽減を図ることで、ライフスタイルに合わせた“これからの働き方”を実現する。

### (3) 健康経営の推進 【3,509千円】(新規)

職員の活力向上や組織の活性化等を図るため、ヘルスケアに関する多様な取組を展開することで、職員のウェルビーイングの土台となる環境づくりを進めるとともに、経済産業省が実施する健康経営優良法人の認定を目指す。

### (4) 福利厚生充実 【122,865千円】(拡充)

職員がやりがいをもって業務に専念できるように、厚生室のリニューアルなど快適な執務環境づくりを進める。

## 3 事業イメージ・その他

様々な媒体で公務の魅力をPR！

公務員志望者向け！まち巡り！

『キャリアサポートブック』の作成！



<フレーム>

人材確保

一級建築士等の専門資格取得を支援！

区内で活躍する人材との交流研修！

障害者雇用の促進！



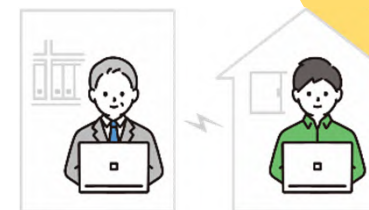
<フレーム>

人材育成

## 墨田区総合的人事戦略

<フレーム>

働き方  
改革



テレワークの本格導入！

仕事と子育ての両立支援！

ライフスタイルに合わせた柔軟な働き方の整備！

<フレーム>

職場環境  
の整備



健康経営優良法人の認定を目指した取組！

リワークプログラムの導入！

福利厚生の充実！

# ゼロカーボンに向け、取組を加速



予算額(新規・拡充)

55,678 千円

(1) 環境政策課 15,678千円  
(2) 環境保全課 40,000千円

問合せ

環境政策課長  
菜原 航 内線5491

環境保全課長  
山中 淳一 内線5461

## 1 目的

2030年カーボンハーフ及び2050年ゼロカーボンに向けた取組を加速させるため、第三次すみだ環境の共創プランの策定及び墨田区一般廃棄物処理基本計画(第四次)の中間改定を行い、区が取組むべき資源環境政策の基本的方向性を定める。また、各種計画の総仕上げを行うため、ゼロカーボンや資源循環の取組をさらに加速していく。

## 2 主な事業内容

### (1) すみだの環境に関する計画の策定・改定

【15,678千円】(新規)

第三次すみだ環境の共創プランの策定  
墨田区一般廃棄物処理基本計画(第四次)の中間改定

### (2) ゼロカーボン・資源循環に係る取組

地球温暖化防止設備導入助成制度【40,000千円】(拡充)  
対象助成設備として「宅配ボックス」を新たに追加

プラスチック再商品化計画の策定 【0千円】(新規)

法令( )に基づくプラスチック再商品化計画を策定することで、長期的なプラスチック資源の受入先を確保するとともに、連携事業者の知見・技術を活かし、区内におけるプラスチック資源循環を促進する。

( ) プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律第33条

【スケジュール】

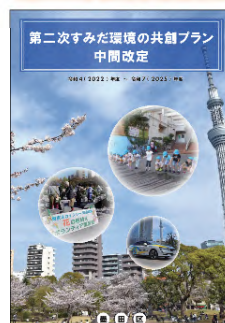
令和7年度:計画の策定及び国への申請

令和8年度:計画に基づくプラスチック再商品化開始

## 3 事業イメージ・その他

### 環境に関する計画を策定・改定！

#### 第三次計画策定



国や都の関連計画や、区の各種行政計画等との整合を図りながら、**ゼロカーボンシティ・資源循環型社会の実現に向けた実効性の高い計画策定・改定を行います！**

ゼロカーボンシティすみだ  
ウェルビーイング in すみだ

#### 中間改定



### ゼロカーボン・資源循環に向けた取組をさらに加速！

#### ● 再商品化認定計画に基づくプラスチックリサイクル

安定かつ効率性の高いリサイクル工程により資源化率を高めるとともに、「リサイクル後の姿」を明確にすることで、区内のプラスチック資源循環を促進します！



区で回収したプラスチックから  
3Dプリンターで作製した「すみにゃーる」



#### ● 宅配ボックスの設置助成

宅配ボックスの設置費用の一部を助成することで、環境負荷のさらなる軽減を図ります！

CO<sub>2</sub>排出量  
削減

大気汚染の  
軽減

資源の  
効率的利用



# スライド条項の適用導入



予算額(新規)

8 千円

問合せ

契約課長

田村 俊彦 内線3861

## 1 目的

人件費の割合が高い労働集約型の委託業務について、今後も見込まれる大幅な人件費の上昇に適切に対応し、従事する労働者にとって安定した労働環境を創出する。

## 2 主な事業内容

スライド条項の適用導入

【8千円】(新規)

### (1) 対象業務

履行期間が1年を超える長期継続契約で、業務内容が以下のもののうち、残りの履行期間が2か月以上のもの。

区の施設の清掃、受付、警備、その他の維持管理  
給食調理  
自動車の運行 など

### (2) 内容(契約金額の変更方法など)

東京都最低賃金に一定以上の変動がみられた場合、右の計算方法でスライド額を算出し、フロー図に沿って手続きを進める。23区では初の導入となる見込み。

### (3) 実施時期

令和7年4月1日以降に締結する契約から適用。

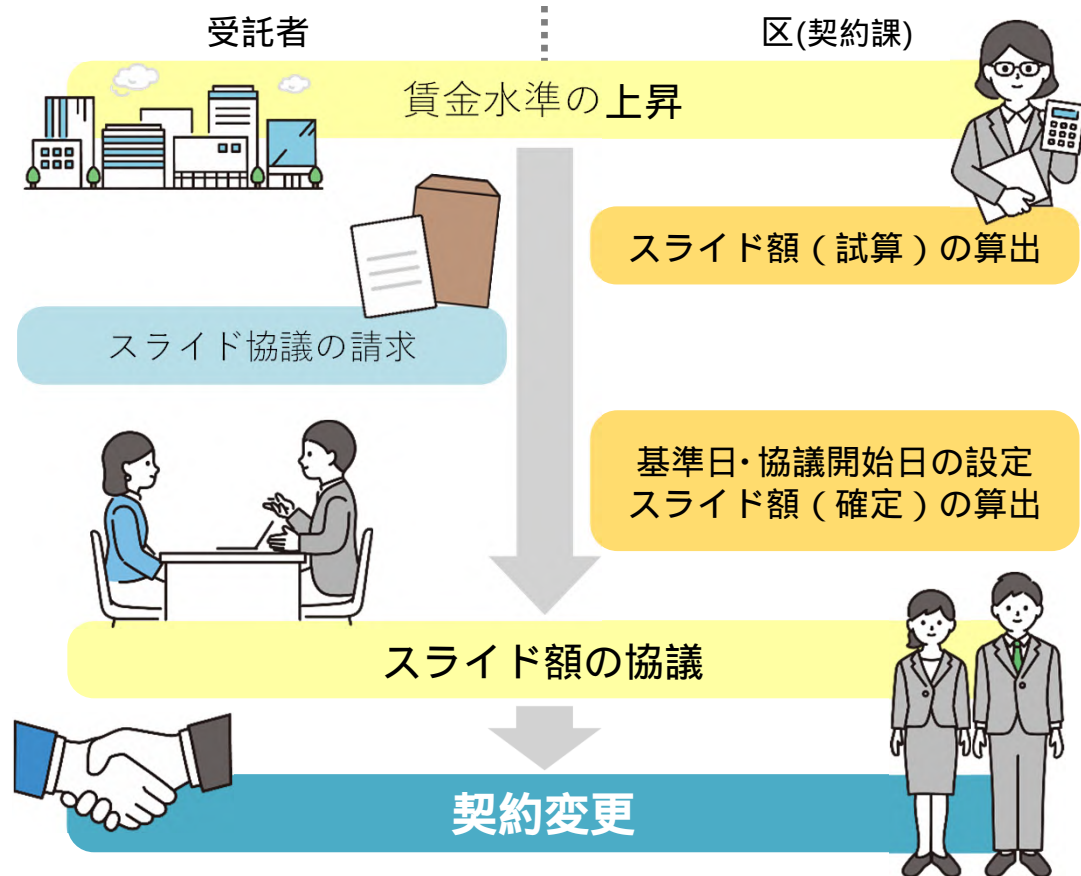
契約変更は12か月経過後からのため、実際に契約金額が変動するのは令和8年度以降となる。

## 3 事業イメージ・その他 スライド額計算方法

$$\text{スライド額} = \left( \text{直接人件費 (未履行分)} \times \text{最低賃金変動率} \right) - \left( \text{契約金額 (未履行分)} \times 1.0\% \right)$$

(左側の「変動額」は「直接人件費(未履行分)」と「最低賃金変動率」の積)

### 契約変更までのフロー図(予定)





ひと、つながる。  
**墨田区**